



【coffee break】 2010.02.03

コンビニ交付（印鑑証明書・住民票）がスタート！

コンビニ交付（印鑑証明書・住民票）がスタート！

2月2日より、3自治体（東京都渋谷区、東京都三鷹市、千葉県市川市）において、合計7か所のコンビニ（セブン-イレブン）のキオスク端末から印鑑証明書及び住民票が交付されることとなりました。

報道資料（総務省）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/22772.html

コンビニにおける証明書等の交付イメージ

http://www.soumu.go.jp/main_content/000048096.pdf

<使用方法>

- ・住民は「住基カード」を持参してコンビニへ。
- ・キオスク端末に住基カードを挿入し、タッチパネルより証明書の種類・種別・通数等を選択、及び暗証番号を入力。
- ・手数料を支払い、プリントアウトを待つ。

<メリット>

- ・区役所等の行政施設に行かなくて済む
- ・区役所等の業務外時間でも取得可能（サービス提供時間は6:30～23:00。休日も含む）
- ・当該サービスが全国に普及された場合、
全国共通仕様の住基カードのため、市町村の区域に限定されず、コンビニにて交付可能。
（例 出張先などでも取得可能）

< 証明書の外観及び特色 >

・ A4 サイズの普通紙にプリントアウトされます。(市町村発行の物と紙質が異なります)

・ 両面にカラー印刷されます。

表面：通常の証明事項

裏面：偽造・改ざん防止のための「スクランブル画像」「QR コード」「偽造防止検出画像」

・ 改ざんの有無を「問い合わせサイト」にて確認が出来ます。

1．裏面をスキャナで読み取る

2．画像データを問い合わせサイトへ送信

3．暗号解除画像が返信されるので、表面と比べて改ざんがされていないかをチェック。

< ご留意点 >

・ こちらの証明書を不動産登記及び商業登記の添付書類として使用する場合、法務局でも上記の問い合わせサイトにて改ざんの有無を調査します。

大量に当該証明書を添付する形式の登記申請は、法務局の処理に時間を要することが予想されます。(登記の完了が遅れる)

・ 現状の印鑑カードと同様に(またそれ以上に)住基カードは厳重に保管されることをお勧めします。

交付時に、市町村の窓口のように本人確認はございません。プライバシー保護のため、店員の方も作業に関与されませんので、住基カードの盗用・パスワードの漏洩は大変危険です。

以上です。

ますます便利な世の中になりますね。将来的には決済会場で印鑑証明書をお忘れになっても、最寄りのコンビニですぐに取得できる日が来ます。

(改ざんの有無を確認するために携帯用のスキャナとノート PC が必要ですかね!?)

一方で、情報管理が非常に大切な時代へと進みますので、ご留意頂ければと存じます。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

木藤